2026年11月12日

各　位

会　　社　　名　ダイナミックマッププラットフォーム株式会社
代　表　者　名　代表取締役社長 CEO　　吉　村　　修　一
（コード番号：336A　東証グロース市場）
問　合　せ　先　　執　行　役　員　　猪　俣　　光　俊
（TEL.03-6459-3445）

令和８年熊本地震に伴う特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2026年７月28日に発生した令和８年熊本地震の影響により、2027年３月期第２四半期（中間期）連結会計期間において、下記のとおり特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

なお、当該地震の影響については、2026年８月７日公表の「2027年３月期 第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、影響範囲及び損害額を調査中であり、地図データの補修及び再作成等に係る原状回復費用等の発生が見込まれる旨を公表しております。

記

１．損失の内容

令和８年熊本地震により、当社が保有する高精度３次元地図データと実際の道路状況等との間に乖離が生じ、顧客に提供している地図データの一部について補修及び再作成等が必要となりました。

その後、影響範囲及び損害額の調査を進めた結果、地図データの補修及び再作成等に要する費用として、2027年３月期第２四半期（中間期）連結会計期間において、災害損失引当金繰入額32百万円を「災害による損失」として特別損失に計上いたしました。

２．業績に与える影響

上記特別損失は、本日公表の「2027年３月期第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

なお、2027年３月期の連結業績予想につきましては、2026年５月14日に公表した予想から変更ありません。

以上